



利用約款

ハイアット リージェンシー 横浜では、お客様に安全かつ快適にご利用いただくため、宿泊約款第 10 条に基づき次の通り利用約款を定めております。

本約款をお守りいただけないときは、やむを得ず宿泊約款第 7 条第 1 項によりご宿泊並びにホテル内施設のご利用をお断り申し上げ、且つ、ホテルが被った被害をご負担いただく場合もございます。お客様にはご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 客室ご利用について

- (1) 客室からの避難経路は、客室入り口ドアの裏側に提示してありますのでご確認ください。
- (2) ご在室中、特にご就寝の際には必ず内カギとドアガードをお掛けください。
- (3) ドアがロックされたときはドアガードをかけたままドアを開け、ご確認ください。
また、不審者の来訪に際しては不用意に扉を開けず、直ぐにフロントデスクにご連絡ください。
- (4) 当ホテルは全室禁煙です。
- (5) 客室内では暖房用器具、炊事用器具など火災の原因となり易いものをご使用にならないでください。
- (6) その他火災の原因となる行為はご遠慮ください。
- (7) ホテルの許可なく客室を営業行為或いは集会行為（展示会、パーティー他）のために使用する等、ご宿泊以外の目的でのご利用はご遠慮ください。
- (8) ホテルの許可なくホテル内の備品を移動、客室内に造作を施す、或いは、改造する等、現状の著しい変更はご遠慮ください。
- (9) ホテルの外観を損なうようなものを窓側に置かないでください。
- (10) 午後 10 時以降の訪問者とのご面会はロビーでお願いいたします。
- (11) 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。
- (12) 客室内の備品は客室外に持ち出さないでください。
- (13) 館内外の諸設備、備品の汚損、破損、紛失については実費を申し受けます。

2. お部屋のカードキーについて

- (1) ご滞在中お部屋からお出かけの際は、客室のカードキーを必ずお持ちになり、施錠をご確認ください。(当ホテルは自動施錠となっております。)
- (2) ホテル内のレストラン・バー等をご署名によって利用なさる場合はカードキーをご提示ください。

3. お支払い等について

- (1) ご宿泊代金のご到着の際にフロントにてご精算いただきます。また、ご滞在中ご利用いただきましたものご精算は、ご出発の際にフロントにてお願いいたします。なお、ご滞在中でも都合により途中精算をお願いする場合がありますので、その都度のお支払いをお願いいたします。
- (2) ご到着の際に預かり金を申し受けることがございます。予めご了承ください。
- (3) お買い物代、切符代、タクシー代、切手代、荷物送料等の立替えはお断りさせていただきます。
- (4) 客室内の電話で外線をご利用いただいた際は、通話料と別途、施設利用料が加算されます。
- (5) 法定の税金のほか、サービス料として宿泊代金の 10%を加算させていただいておりますので、お心づけ等は辞退申し上げます。
- (6) 旅行者用小切手を含む小切手によるお支払いおよび両替はお断りいたします。
- (7) ご予定の宿泊日数を変更される場合は、あらかじめフロントにご連絡ください。延泊の場合、改めて予定するご出発日までのご宿泊代金を事前にご精算いただきます。

4. 貴重品、お預かり品について

- (1) 当ホテルでは現金・有価証券・貴金属・美術品その他高価品等の貴重品のお預かりは一切承っておりません。ご滞在中の貴重品の管理につきましては、客室内のセーフティボックスをご利用いただくか、お客様ご自身の責任において保管いただきますようお願い申し上げます。
- (2) ホテルまたはホテル従業員の故意または重大な過失が認められている場合を除き、保管中の紛失・盗難・破損について、ホテルではその責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。
- (3) クロークやフロントにてお預かりしたお荷物については、ホテルでは本人確認を行うことなく、お荷物引き換えタグをお持ちになられた方にお荷物をお引渡しいたしますことをあらかじめご了承ください。
- (4) クローク、フロントでのお預かり物は、所定の期間を経過しても連絡がない場合、次の期間を限度とし、お引き取りの意思がないものとして処理させていただきます。

1) クロークにてお預かり

30 日間

2) フロントにて宿泊および外来のお客様からのお預かり物 30 日間

5. ホテル内にお持ち込みいただけないもの、および禁止行為について

ホテル内では他のお客様のご迷惑になる下記の持ち込み、または行為はご遠慮ください。

- (1) 動物、鳥等のペット（但し、介助犬は除く）
- (2) 火薬、揮発腫、その他の発火、または引火性のもの
- (3) 悪臭および強いにおいを発するもの
- (4) 法により所持を禁じられているもの
- (5) 館内レストラン・宴会場へホテル外からの飲食物を持ち込む行為
- (6) 賭博や風紀を乱すような行為、または他のお客様の迷惑となるような言動
- (7) パジャマ、バスローブ、スリッパ等でパブリックエリアに出ること
- (8) 広告宣伝物の配布、物販の販売、勧誘等
- (9) 緊急事態、或いはやむを得ない事情を除き、非常階段、屋上、機械室など、お客様用以外の施設に立ち入ること
- (10) 未成年者のみでの宿泊は、ご到着時までには保護者の同意書をご提出いただかない限りお断りをいたします。

6. 撮影ポリシーについて

- (1) 当ホテル敷地内や館内で、お客様が撮影を行う場合は、本条第3項を遵守していただきます。ルールを逸脱しての撮影は、即刻中止・撤収をして頂きますので、予めご了承ください。
- (2) 当ホテル敷地内で「営利」を目的とした撮影を行う場合や、衣装を着用し撮影を行う場合、カメラマンを同伴し撮影を行う場合、照明や三脚を使用して撮影を行う場合は、事前に当ホテルの承諾が必要となります。なお、事前の許可なしに撮影が行われた場合は、撮影を即刻中止・撤収して頂きます。
- (3) 撮影基準について
 - ・ 公序良俗に反しない撮影内容であること。
(アダルト系、グラビアなどの撮影又は、ホテルのマイナスイメージに繋がる撮影は一切禁止とさせていただきます。)
 - ・ ホテル敷地内でのドローン撮影は、ご宿泊のお客様の安全面およびプライバシー保護を第一に考えお断りしております。
 - ・ ウェディングドレス・カクテルドレス・その他衣装等を着用しての撮影は、お断りしております。
 - ・ 他のお客様へご迷惑をお掛けしないこと。
 - ・ 他のお客様が写真や映像に映り込まないこと。

- ・施設内における全ての備品、設備に関して勝手な移動、破損は一切しないこと。
- ・当ホテルのイメージを低下させる可能性がないこと。

上記内容に該当しない場合でも、撮影内容、撮影する時間、ホテルの稼動状況に応じて撮影をお断りする場合がございます。

7. 暴力団および暴力団員、並びに公共の秩序に反する恐れがある場合について

- (1)「暴力団員による不当な公使の防止等に関する法律」(平成4年3月1日施行)による指定暴力団および指定暴力団員等の当ホテルの利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、或いはご利用中にその事実が判明した場合にはその時点でご利用をお断りいたします。)
- (2)反社会的団体及び反社会的団体員(暴力団および過激行動団体など、或いはその構成員)の当ホテルの利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、或いはご利用中にその事実が判明した場合にはその時点でご利用をお断りいたします。)
- (3)暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求およびこれに類する行為が認められる場合、直ちに当ホテルのご利用をご遠慮いただきます。また、過去に同様の行為をされた方についても当ホテルのご利用をご遠慮いただきます。
- (4)当ホテルを利用する方が心身耗弱、薬品等による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められるときは、直ちにご利用をお断りします。
- (5)その他、上記各事項に類する行為が認められた場合は、ご利用をお断りいたします。

8. インターネット接続サービスご利用上の注意及び条件について

- (1)本サービスをご利用になる際は、ご自身で十分なセキュリティ対策を実施し、ご自身の責任と判断により本サービスをご利用ください。
- (2)本サービスは、通信速度を保証するものではありません。
- (3)本サービスを利用するにあたり、インターネット上の有料サービスは、お客様のご負担となります。
- (4)電気通信設備の保守、当ホテルの修繕又は改修工事、その他当ホテルが必要と認める場合に、予告なく本サービスを中断することがあります。
- (5)本サービスの利用にあたっては、以下の行為を禁止しております。以下の行為が発覚した場合には、直ちに本サービスのご利用を中止させていただきます。
 - ① スパムメールの送信
 - ② ファイル交換
 - ③ 第三者の著作権その他の権利を侵害する行為
 - ④ 公序良俗に反する行為
 - ⑤ 法令に違反する行為

- ⑥ 本サービスのご利用上の注意及び条件に違反する行為
- (6) 本サービスのご利用及びご利用できないことにより生じたいかなる損害についても、当ホテルは一切責任を負いません。また、本サービスを利用し閲覧する各インターネットサイトに関しても、一切責任を負いません。

(2025 年 11 月 改定)



Terms of Use

Hyatt Regency Yokohama (hereinafter referred to as “the Hotel”) hereby establishes the following Terms of Use pursuant to Article 10 of the Accommodation Agreement, for the purpose of ensuring the safety and comfort of its guests.

In the event that a guest fails to comply with these Terms, the Hotel may, pursuant to Article 7, Paragraph 1 of the Accommodation Agreement, refuse accommodation or use of hotel facilities, and the guest may be held liable for any damages incurred by the Hotel.

Article 1. Use of Guest Rooms

1. The evacuation route from each guest room is posted on the reverse side of the guest room entrance door, and guests shall confirm its location.
2. Guests shall lock the door and engage the door guard while in the room, especially when sleeping.
3. When the door is knocked, guests shall open the door with the door guard engaged and confirm the visitor’s identity. In the event of a suspicious visitor, guests shall not open the door and shall immediately contact the Front Desk.
4. All guest rooms of the Hotel are strictly non-smoking.
5. Guests shall not use heating appliances, cooking devices, or any other equipment which may cause fire.
6. Guests shall refrain from any other act that may cause fire.
7. Guest rooms shall not be used for business activities, meetings, exhibitions, parties, or any purpose other than lodging, without the prior approval of the Hotel.
8. Guests shall not, without the Hotel’s prior approval, move furnishings, install equipment, remodel, or otherwise make significant alterations to the guest room.

9. Guests shall not place objects near windows that may impair the external appearance of the Hotel.
 10. Meetings with visitors after 10:00 p.m. shall take place in the lobby.
 11. Only registered guests shall be permitted to stay in guest rooms.
 12. Furnishings and equipment in guest rooms shall not be removed from the guest rooms.
 13. Guests shall bear the actual cost of repair or replacement in the event of damage, defacement, or loss of hotel facilities or equipment.
-

Article 2. Guest Room Key Cards

1. Guests shall carry their room key card when leaving the room and ensure that the door is locked. (All guest rooms are equipped with automatic locks.)
 2. Guests shall present their room key card when signing for services at restaurants, bars, or other facilities within the Hotel.
-

Article 3. Payment

1. Accommodation charges shall be settled at the time of check-in. Charges incurred during the stay shall be settled at the Front Desk upon departure. The Hotel may, at its discretion, require interim payment during the stay.
2. A deposit may be required upon check-in.
3. The Hotel shall not provide advance payment for shopping, tickets, taxi fares, postage, shipping charges, or similar expenses.
4. External calls placed from guest room telephones shall be subject to call charges in addition to a facility usage fee.
5. In addition to statutory taxes, a service charge of ten percent (10%) of the accommodation fee shall be added. Gratuities are not accepted.
6. Payment by checks, including traveler's checks, or currency exchange services shall not be accepted.

7. In the event of a change in the length of stay, the guest shall notify the Front Desk in advance. In the case of an extension, the accommodation charges up to the newly scheduled departure date shall be settled in advance.
-

Article 4. Valuables and Deposited Items

1. The Hotel shall not accept custody of cash, securities, jewelry, artworks, or other valuables. Guests shall either use the in-room safe or manage such items at their own responsibility.
 2. Except in cases of willful misconduct or gross negligence on the part of the Hotel or its employees, the Hotel shall not be liable for loss, theft, or damage of valuables.
 3. Items deposited at the cloakroom or Front Desk shall be returned to any bearer of the claim tag, without verification of identity.
 4. Deposited items shall be held for the following periods, after which they may be disposed of if unclaimed:
 1. Cloakroom: Thirty (30) days
 2. Items deposited at the Front Desk (by staying or non-staying guests):
Thirty (30) days
-

Article 5. Prohibited Items and Conduct

Guests shall not bring the following items into the Hotel or engage in the following conduct, as such may cause inconvenience to other guests:

1. Animals or birds (excluding service animals)
2. Explosives, volatile oils, or other flammable or combustible materials
3. Items emitting foul or strong odors
4. Items prohibited by law
5. Food or beverages brought from outside into restaurants or banquet halls
6. Gambling, immoral conduct, or any act causing nuisance to other guests
7. Appearance in public areas in pajamas, bathrobes, or slippers

8. Distribution of advertisements, solicitation, or unauthorized sales activities
 9. Entry into emergency stairways, rooftops, machine rooms, or other non-guest facilities, except in case of emergency or unavoidable circumstances
 10. Accommodation of minors unaccompanied by a guardian, unless a written consent form is submitted at check-in
-

Article 6. Photography Policy

1. Guests may take photographs within the premises of the Hotel, provided they comply with this Article. Any photography conducted in violation hereof shall be immediately suspended and removed.
2. The following activities require prior written approval of the Hotel: photography for commercial purposes; photography in costume; photography with a professional photographer; or photography using lighting equipment, tripods, or similar devices. Unauthorized photography shall be immediately suspended and removed.
3. Photography shall comply with the following standards:
 - Content shall not violate public order or morals. (Adult-themed photography, glamour photography, or photography that may harm the reputation of the Hotel is strictly prohibited.)
 - Drone photography within the Hotel premises is prohibited for reasons of guest safety and privacy.
 - Photography in wedding dresses, cocktail dresses, or other costumes is prohibited.
 - Photography shall not disturb other guests.
 - Other guests shall not appear in photographs or videos without consent.
 - Hotel property or equipment shall not be moved or damaged.
 - Photography shall not adversely affect the Hotel's reputation.

Notwithstanding the foregoing, the Hotel may refuse photography depending on its content, the time of photography, or the Hotel's operating conditions.

Article 7. Organized Crime Groups, Anti-Social Forces, and Threats to Public Order

1. Members of designated organized crime groups, as defined by the Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members (enforced March 1, 1992), shall not be permitted to use the Hotel. (Reservations and use shall be refused upon discovery.)
 2. Anti-social organizations and their members (including extremist groups) shall not be permitted to use the Hotel. (Reservations and use shall be refused upon discovery.)
 3. In the event that violence, threats, coercion, intimidation, or any similar acts are identified, the guest shall be immediately refused use of the Hotel. Guests with a history of such acts shall also be refused.
 4. If a guest is deemed unable to ensure his or her own safety due to mental or physical weakness, or under the influence of drugs or other substances, or is deemed to cause danger, fear, or anxiety to other guests, the Hotel shall immediately refuse use.
 5. Any other acts similar to the foregoing shall result in refusal of use.
-

Article 8. Internet Access Service

1. Guests shall implement adequate security measures at their own responsibility when using the internet service provided by the Hotel.
2. The Hotel does not guarantee communication speed.
3. Fees for paid internet services shall be borne by the guest.
4. The Hotel may, without prior notice, suspend the service for maintenance, repairs, or other reasons deemed necessary by the Hotel.
5. The following acts are prohibited, and if discovered, the service shall be immediately suspended:
 1. Transmission of spam mail
 2. File sharing
 3. Infringement of copyrights or other rights of third parties

4. Acts contrary to public order and morals
 5. Acts in violation of laws and regulations
 6. Acts in violation of these Terms of Use
6. The Hotel shall not be liable for any damages arising from use or inability to use the internet service, nor for any content of websites accessed through the service.

(Revised in November 2025)